

□■受験対策ミニ講座準備号 2021□■ (養成所ニュースプラス第 6 号)

今年度のスクーリング代替としてのオンライン授業は、全日程が終了しました。対面での交流に勝るものではありませんが、画面を通じた学びについてもプラスのご意見をいただきました。

さて、スクーリングで行う「相談援助演習」の代替は、オンライン授業ではありません。オンデマンド動画を視聴し受講確認票を提出しないと履修認定されませんので注意しましょう。なお、視聴期間は 8 月末までとしていましたが、受講生より視聴期間を延長してほしいとの要望が寄せられたため、視聴期間を 9 月 6 日 (月) まで延長することにしました。この期間に必ず視聴し、受講確認票を提出してください。提出締切は、9 月 6 日 (月) 消印有効となります。郵送、FAX、メールのいずれの提出方法でも可能です。まだ提出されていない方はこの週末がラストチャンスです。必ず視聴し、忘れずに提出してください。

【国試対策〇×クイズ】

今回はお休みです。

■Yoseiyo Info

・スクーリング代替授業について、オンライン授業の全日程が終了しています。オンデマンド講義動画視聴後の、受講確認票の提出期限は 9 月 6 日 (月) 当日消印有効です。

※オンデマンド動画の配信期間は 8 月 31 日 (火) までとしておりましたが、9 月 6 日 (月) まで延長しています。誓約書の提出も必須となりますので、改めて確認をお願いいたします。

・(32 期生) 住所変更後、変更届を提出していない場合はご提出ください。

・(33 期生) 教育訓練給付制度 (専門実践教育訓練) の支給希望の方へ

本養成所からの申請書類発行のため、「受給資格者証と公的身分証明書のコピーの提出」及び「レポートの提出」、「スクーリング代替授業の履修」、「授業料の納入」が必須となります。

・レポート評価票の課題及び課題番号の記入について、未記入や番号違いに注意してください。

また、必ずレポート評価票と原稿用紙はホチキスで留めてください。

・レポート評価票の科目と原稿用紙の科目の付け間違いに注意してください。

受付できない場合があります。

・レポート提出は、郵便事故や封筒の破損を避けるため、極力、郵便局窓口からの提出を推奨しています。

また、必ずコピー (控え) をとってください。

■Test Info

国家試験に関する情報をお届けします

・第 34 回国家試験は、令和 4 年 2 月 6 日 (日) です。

詳しくはこちら→<http://www.sssc.or.jp/shakai/gaiyou.html>

・日本ソーシャルワーク教育学校連盟主催の全国統一模擬試験のご案内です (9 月 15 日申込締切)。

詳しくはこちら→<https://www.spw-mosi.com/exam/>

■Plus Info

その他の情報をお届けします

・日本知的障害者福祉協会では様々な情報を発信しております。

詳しくはこちら→<http://www.aigo.or.jp/>

■Plus Column

【いよいよ国家試験にむけて】

32期生の皆様、いよいよ試験勉強のスタートです！

32期生の皆様には、まもなく当養成所より、該当者に対し、「修了見込み証明書」と「受験の手引」を送付します。これらの書類を確認し、国家試験の申し込みを行っていただくことになります。

さて、当養成所では毎年、受講生に対し、国家試験に関するアンケートを実施しています。そこからは、受験勉強に関する重要なポイントが読み取れます。

◆受験勉強は今日から始める

不合格になった方は、「レポートが全て終わった時点で力尽きてしまった」「バーンアウト（第30回心理で出題）した」「修了した時点でのんびりしてしまった」と振り返っています。

では、合格した方は、いつから準備したのでしょうか。多くの方が8月、9月から勉強を本格化させたと言います。また、11月以降に始めた方は、みなさん「もう少し早くすればよかった」と反省しています。たまたま合格できただけだと。

確実に合格を目指す賢明な皆様は、今日から始める！と決めていただけたと思います。先延ばしにしてもやらなくてはいけないことは同じです。

◆時間を作り出す

双方に共通しているのは、仕事、家事、子育てをしながらの受験勉強の大変さです。時間の作り出し方とモチベーションの維持が課題だったと言います。

まずは、1日90分間を作り出しましょう。1問1分30秒の回答時間を考えると、問題集を開いて、7問回答して、解答チェックして問題集を閉じる。この15分間を職場の昼休みや勤務時間前後のどこかで確保できませんか。家庭にいる方も同様です。帰宅してからの75分間で問題集の解説部分を熟読し理解します。同じ問題は出ません。暗記ではなく理解することが重要です。必要があれば、更にワークブックやテキストで線を引いて確認します。

どの科目から始めるかは、試験当日の科目の順番どおり「人体」から始める方、自分の得意な科目から始めて気分を上げる方それぞれです。

月曜から土曜までで35問が終了します。平日90分間プラス日曜日の総復習で国試までのスケジュールを立ててみませんか。先輩たちのアドバイスをしっかり受け止めましょう。

令和7年からは、新しいカリキュラムでの試験になります。その前に1回で合格してしまいましょう！この養成所ニュースプラスでは、9月2週目から「受験対策ミニ講座」を始めます。皆様のモチベーションの維持に使ってください。国家試験まで一緒に走って行きましょう。

■Back Number

過去のバックナンバーはこちら→http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=2686

※掲載内容の転載・再配布はご遠慮ください。

※メール内容に対する個別の対応は行っておりません。

※問い合わせ等については社会福祉士養成所ホームページより行えます。

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 K D X 浜松町ビル 6F

Copyright2016 YoseijoNewsplus